

校訓

自ら律し すべてに愛を

NO. 9

令和2年 9月18日
文責 校長 本庄良孝

生徒の活動全開です

盛り上がった体育大会 9月9日(水)

天候が心配されましたが、無事予定通りの内容が終了できました。新型コロナウイルス感染症対策のため、規模を縮小した形で実施しましたが、感動する場面がたくさんありました。

今年は生徒が主体となる活動がほとんどなく、青葉会もこの体育大会を目標に取り組んできました。体育大会のオープニングに花を添えたのが「青葉会によるパフォーマンス」でした。全校生徒の前でダンスを披露し、全校生徒から大きな拍手を得ました。

陸上競技種目では、4つの新記録、1つのタイ記録が誕生しました。臨時休業や部活動ができない時期がありましたが、好記録の続出で生徒のみなさんの頑張りを感じました。

注目は「生徒会種目」でした。生徒会執行部が密集・密接を避けるなどの工夫をこらして、1学期から検討し実践してくれました。リハーサルではうまくいかなかった点を改善して、本番でスムーズに進めることができました。



青葉会による
パフォーマンス



100m 走で力走する生徒



「一球入魂!!
クラスの心をひとつに」



「クラス対抗 宅配便リレー」
写真は過去の体育大会スローガンを広げて走っているものです。



「部活対抗リレー」

部活ごとにパフォーマンスをしながら、8人でリレーをしました。
写真は、スタート直後のものです。

団名幕 「すべて1位」です

団名幕は、体育大会をたいへん盛り上げてくれました。どの幕にも、各団の体育大会に対する思いが込められ、美しく描かれています。

審査員が慎重に協議しましたが、優劣をつけることができませんでした。

その結果、全て1位とし、右のような賞を授与しました。

青団「ビューティー・クリア賞」



赤団「テクニカル・デザイン賞」



黄団「パワー・アップ賞」



生徒会会長、副会長の言葉

【開会】できることが限られる中、一人ひとりが一生懸命取り組んできました。今日はその成果を全て出しての最高の思い出となる体育大会にしましょう。

【閉会】限られた練習時間でも素晴らしい演技ができて、とても良いと思いました。皆さんのあつい思いと集中力が感じられて、この大会はとても盛り上がりました。

生徒の感想

- 今年の体育大会はできないのではないかと心配していましたが、体育大会ができたことがとてもうれしいです。学校の先生や生徒会の人、団の皆がいたからできたことを忘れず感謝したいです。
- 生徒会種目、陸上競技、リレーなど、どれもすごい見応えがあって応援したくなったり、見る役としてもよかった体育大会だったのではないかと思います。
- 生徒会のメンバーの最後の大事な仕事ということで、放課後とかを使って練習や打ち合わせを重ねてそのおかげもあって、よい締めくくりができました。

保護者の皆様へ

新型コロナウイルス感染症対策のため、観覧場所の制約や「参加票」の提出など、ご無理とご協力をいただきましたことにお礼申し上げます。おかげをもちまして、無事、体育大会を終了することができました。ありがとうございました。学校は、引き続き新型コロナウイルス感染症に対する対策を講じていきますが、ご家庭でもお子さんだけでなく、ご家族の健康管理に努めていただきますようよろしくお願いいたします。